

30周年記念演奏会

コーログリーチネ



～響けハーモニー
とき
輝きの瞬間をともに～

◆異国の景色を音にのせて

淋しい海辺で
(ハンガリースロヴェニア民謡)
ヘンルーダの花が咲いたら
(二つのフィンランド民謡)

◆良寛相聞 (千原英喜)

◆リズムカルな音に誘われて

おもちゃの兵隊の行進
チキチキバンバン
民衆の歌声がきこえるか?…他
(ミュージカル『レ・ミゼラブル』より)

◆ウィーンの夜会へようこそ

こうもり
蝙蝠のワルツ (ヨハン・シュトラウス)

指揮 蜂谷陽子
ピアノ 春田里恵

ゲスト
(ヴァイオリン) 長坂拓己
(チェロ) 柳原志織

2024
12.15 (sun)

倉敷市民会館 ホール

開場13:00 開演14:00

入場料 1,000円 全席自由

主催/コーロ グリーチネ 共催/倉敷市文化連盟
後援/倉敷市 倉敷市教育委員会 岡山県合唱連盟
お問合せ/090-8608-5003 (平川)
E-mail: coroglicine@icloud.com

※小さなお子様とのお入場の際はご配慮願います Facebook
※団員への花束などのお心遣いは謹んでご辞退申し上げます
※駐車場には限りがございますので予めご了承ください





Profile

1994年、大高小学校コーラス同好会として発足。2013年団名を「コーロ グリーチネ」と改名。
1996年、岡山県合唱連盟に加入。毎年「おかあさんコーラス大会」に参加し、これまで全国大会に
6回出場。うち3回は優秀賞にあたる「ひまわり賞」を受賞。

2014年、初の海外演奏会として、ウィーン楽友協会ホールにて演奏し好評を収める。

2015年、国民文化祭「合唱の祭典」(鹿児島)に出演。2016年、倉敷アカデミックウインズ演奏会にゲスト出演。同年、岡山県合唱連盟主催のフェスティバルでは合唱団こぶと合同演奏。2021年、おかあさんコーラス オンラインフェスティバルに参加。2022年、おかあさんコーラス全国大会(東京)に出場。2023年、石川県で開催された第38回国民文化祭「いしかわ百万石文化祭 2023 合唱の祭典」に出演。1999年より、倉敷アマチュアトップコンサートに10回以上出演。創立10・15・20・25周年には記念演奏会を開催。地域での演奏活動も積極的に行っている。



グリーチネとは、イタリア語で「藤の花」の意味。一つ一つの花は小さくとも寄り添って大きな房となって咲く「藤の花」のように、団員が集まり歌声を響き合わせる合唱団でありたいと願い命名しました。美しいハーモニーを目指し、明るく生き生きと活動しています。



2023年10月 第38回 国民文化祭

Guests



長坂 拓己 (ヴァイオリン)

くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コースを修了の後ハンガリー国立リストフェレンツ音楽院にて研鑽を積む。ハンガリー音楽史博物館バルトークホールにて、リサイタルを行う。これまでに飯森範親指揮くらしき作陽大学管弦楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、ドナウ交響楽団(ハンガリー)など多数のオーケストラとソリストとして共演。第1回ドナウ国際コンクール(ハンガリー)ヴァイオリン部門二位。現在岡山フィルハーモニック管弦楽団アシスタントコンサートマスター。くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師。



柳原 志織 (チェロ)

10歳よりチェロを始める。2011年国立音楽大学卒業、並びに室内楽コース修了。在学中、アンサンブル・エトワールとして第84回ソロ・室内楽定期演奏会に出演。卒業後、第5回蓼科音楽コンクール室内楽部門3位入賞。ソロにて長野県新人演奏会に出演。これまでに、チェロを小野崎純、山本裕康、三戸正秀、藤森亮一、室内楽を徳永二男、漆原啓子、各氏に師事。現在、フリーランスとして岡山県内で活動中。